

## ～洪水による壊滅的被害を回避した 淀川水系7ダム等の連携操作～

【近畿地方整備局 河川部 河川管理課】

平成25年台風18号洪水においては、日吉ダムをはじめ淀川水系7ダム等の連携による洪水調節操作により、桂川下流部の堤防の決壊という最悪の事態を回避することができました。

土木学会からこの7ダム等の連携による洪水調節操作が全国的にもきわめて顕著なダムの効果を示すものと認められ、この度、土木学会賞の技術賞（Iグループ）を受賞いたしました。

### ○受賞業績名

「平成25年台風18号における淀川水系の洪水調節（7ダム等の連携操作により壊滅的被害を回避）」

### ○受賞機関

国土交通省近畿地方整備局  
淀川ダム統合管理事務所、琵琶湖河川事務所  
（独）水資源機構関西支社  
日吉ダム管理所、木津川ダム総合管理所  
琵琶湖開発総合管理所

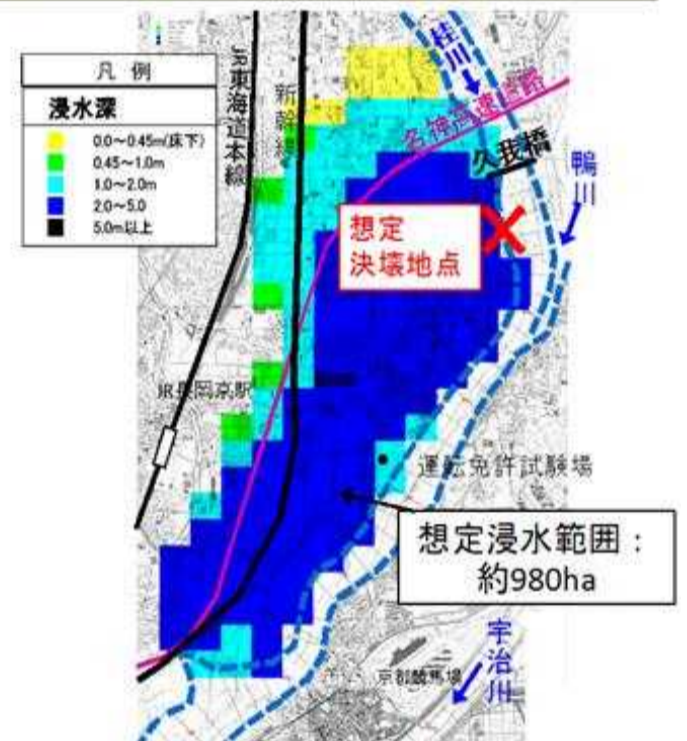


## 受賞理由

平成25年9月台風18号の豪雨により、淀川水系桂川下流部の鴨川合流点付近（京都市）の右岸堤防において、最大400mの区間で越水しました。水防団・自衛隊による懸命な水防活動により土のう積みが行われ、桂川上流の日吉ダムをはじめ、宇治川为天ヶ瀬ダム・瀬田川洗堰、木津川上流のダム群（布目ダム、高山ダム、室生ダム、青蓮寺ダム、比奈知ダム）の連携した洪水調節により、桂川下流部の水位低下に努めた結果、堤防の決壊という最悪の事態を回避することができました。

この洪水調節操作は、各ダム管理所、ダム統合管理事務所、近畿地方整備局、水資源機構関西支社が、緊密に連絡調整を行い、高度な技術力を発揮することによって、水系7ダム等の連携による前例のない操作を実施し、全国的にも極めて顕著なダムの効果を示したものであり、大災害を未然に防止した功績は大きいと高く評価され、技術賞に値するものとして認められました。

日吉ダムがなく、鴨川合流点付近において右岸側の堤防が決壊したと想定した場合の浸水状況



## お披露目の場を開催

場所：近畿地方整備局 H26.6.16実施



写真右：近畿地方整備局長、  
写真左：（独）水資源機構関西支社長

### 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局  
河川部 河川管理課  
〒540-8586  
大阪府中央区大手前1丁目5-44  
TEL 06-6942-1141（代表）  
06-6941-7342（直通）

